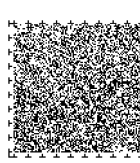


完全参加と
平 等
〔第111号〕
KYOSEI
きょうせい

共生
山 梨 県 障 害 者 福 祉 協 会

2023年
令和5年
秋 号 (季刊)
Vol. 111
1996年創刊



「関東甲信越静岡ブロック協議会団体長会議」が開催されました



関東甲信越静岡ブロック協議会団体長会議が令和5年6月29日に甲府市のホテル談露館にて開催されました。関東甲信越静岡ブロック協議会は、日本身体障害者団体連合会に所属する関東甲信越静岡15の都県及び市の身体障害者関係団体で構成され、会議は、それぞれの団体の長が一堂に会し、各団体の抱える問題の検討や情報交換を行うものです。

今回の会議では、事務局も含め41名が出席し、電動キックボードに関する問題、障害のある人の8050問題・親無き後問題、共生社会の実現に向けた障害者側からの情報発信に対する各団体の取り組みなどについて、活発に意見交換が行われました。

また、役員の改選が行われ、当協会の竹内理事長が副会長に選出されました。

「山梨県・忠清北道スポーツ交流会に参加しました」

昨年11月韓国忠清北道の選手団を招き、青少年センターにおいてポッチャ競技の交流を開催しました。今年度は、9月8日～12日(5日間) 山梨県選手団が韓国忠清北道に赴き、ボウリング競技での交流を行いました。

ボウリング競技参加選手

こうの きよのぶ 河野清信	あおき まゆみ 青木真弓(肢体)
みやぎ ひでひろ 宮城秀大	やの れおと 矢野伶音
つし よしふみ 辻 義文	なかしま こ う 中馬晃生(知的)
	わかお たかゆき 若尾孝行
	わかお よしこ 若尾芳子(聴覚)



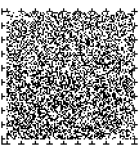
「ジャンボひまわりの集い」を開催



8月5日(土) 山梨県立図書館にて「第50回ジャンボひまわりの集い」が盛況に開催されました。未婚の障害者の方々に出会いと交流の機会を提供するこのイベントは、今年は県内から27名の参加がありました。

和やかな雰囲気の中、参加者自己紹介や簡単なゲームで緊張をほぐし、フリートークタイムでは参加者の皆さんの事前アンケートの希望を取り入れながら、必ず誰かと

お話ができるよう組み合わせをし、有意義な交流の場を持つ事ができました。



この機関紙は、共同募金の配分金 及び 本協会賛助会員の会費によって発行されています。

「燃ゆる感動 かごしま大会」山梨選手団決まる

令和2年に予定されていた鹿児島大会が新型コロナウイルス蔓延により延期となり、今年度特別大会として10月28日(土)～30日(月)開催されます。県大会の結果により選手が選考され、つぎのとおり決定しました。

＜陸上＞	こ みしよた 五味翔太(1500m・800m)	かとう え ま 加藤愛麻(50m・400m)	の ざわかいと 野澤海斗(100m・200m)
	さとう りょう 佐藤 綾(100m・800m)	こばやし あきら 小林 煌(50m ソフトボール投げ)	
＜フライングディスク＞	こばやしけんた 小林健太(ディスリート5・ディスタンス)		
	なかむらゆうた 中村祐太(ディスリート5・ディスタンス座位)		
	くまの なお 熊野捺緒(ディスリート7・ディスタンス)		
＜卓球＞	とみなが る き と 富永琉輝音	くすのき あきと 楠 光翔	
＜水泳＞	ないとうまさゆき 内藤雅之(自由型50m・平泳ぎ50m)	おくだ えりこ 奥田恵理子(自由型50m・平泳ぎ25m)	
＜ボウリング＞	お だ ぎりたくま 小田切琢磨	た な か ち き 田中千晶	くぼたせいな 窪田星那

第10回 山梨県障害者芸術・文化祭のお知らせ

今年度の「山梨県障害者芸術・文化祭」は、下記の内容で実施する予定です。

最新の情報につきましては県ホームページをご覧ください。



県ホームページ

主 催 山梨県・第10回山梨県障害者芸術・文化祭実行委員会

期 日 11月10日(金) 10:00～15:00

11月11日(土) 11:00～15:00

会 場 甲府駅北口よっちゃばれ広場

※体験コーナーについては別会場で実施予定

(会場情報については、順次県ホームページでお知らせします。)

催 し ○物品販売…11月10日(金)については事前に予約注文を取り、会場で注文者へお渡しします。(予約のない当日来場者への販売も可能です。)

○舞台発表

○各体験コーナー

※ 当日の様子や準備状況などは、県ホームページやFacebookなどで順次お知らせします。

「第10回山梨県障害者芸術・文化祭」で検索してご覧ください。

※ なお、例年同時開催の「山梨県障害者文化展」は、今年度は12月2日(土)～6日(水)の5日間、県立図書館1階イベントスペースにて実施予定です。

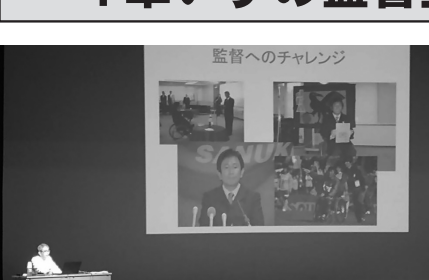
開催期間中は、山梨県障害者福祉協会のホームページから展示風景等をウェブサイト公開します。



障害者福祉協会ホームページ



「車いすの監督」羽中田 昌 講演会 を開催



はちゅうだ まさし

「車いすの監督」羽中田 昌 講演会 を開催

8月27日(日)、パラスポーツ推進事業の一環として、甲府市総合市民会館にて、山梨学院高校サッカー部前監督の羽中田氏を迎え講演会を開催しました。県内の一般の方々へ、県内高校のサッカー部の皆さんなど、約180名の参加者が、「今を生きる！～それでも消えなかったサッカーへの想い～」と題した講演に聴き入りました。

羽中田氏は、高校サッカー現役時代の体験、自身のバイク事故の話、県庁職員を退職して監督業を目指しスペインに渡った経緯、話の途中には50日間ヨーロッパを旅した話も交えながら講演を進め、監督として選手と向き合った姿勢、そして「この年になって車いすだということを特別意識しなくなった。(事故に遭った事は)今この瞬間の愛、幸せを楽しむためだったと思う」と語り講演を締めくくりました。講演後の質疑応答では、多くの質問に対し一言一言丁寧に返答され、参加者は氏の言葉を真剣なまなざしで聴いていました。

やってみるじゃん！ パラスポーツ

障害がある人もない人もパラスポーツについて知ることや用具を使って一緒に体験し楽しむことで、障害への理解や障害のある人の社会参加を推進することを目的として「パラスポーツフェスティバル」を開催します。

主催：山梨県 共催：公益財団法人山梨県青少年協会 主管：山梨県障害者福祉協会

日 時：10月15日(日) 9:30～15:15

場 所：山梨県立青少年センター (甲府市川田町517 TEL:055-237-5311)

内 容：ポッチャ、車椅子バスケットボール、フライングディスク、サウンドテーブルテニス、車椅子スラローム、視覚グラントソフトボール、車椅子テニスなどの体験コーナー

申込・問合せ先：山梨県障害者福祉協会内 (担当：高橋・奈良・三枝)

TEL:055-252-0100 FAX:055-251-3344 (詳しくは、障害者福祉協会ホームページでご確認下さい)

第34回「障害者の主張大会」発表者募集

山梨県障害者の主張大会は今年で34回を迎えます。日頃の想いや夢、こんな世の中になってほしいという希望などをあなたの言葉で伝えて下さい。たくさんのご応募をお待ちしております。

開催日時：12月6日(水) 午後1時30分から

開催場所：山梨県防災新館1階 オープンスクエア (甲府市丸の内1-6-1)

＜募集要項＞

応募資格：山梨県内に在住の障害がある方・満15歳以上の方(令和5年4月1日現在)

なお、昨年発表された方は応募できません。

作文内容：作文は自由です。400字詰め原稿用紙4枚以内。6分以内で発表できるもの。

テーマは未発表のものとし、(応募作文は返却できませんのでご了承ください)

応募方法：締切日は、11月4日(土)です。

作文に、「住所」「氏名(フリガナ)」「連絡先」「障害者手帳のコピー」を添えて、山梨県障害者福祉協会へご提出ください。(郵送可)

出場の決定：出場可否は、11月15日(水)までに各応募者に郵送で連絡をします。

審査及び表彰：当日の発表で審査員が採点し、表彰を決定します。

最優秀賞：1名 優秀賞：1名 特別賞：若干名 努力賞：若干名

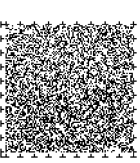
応募・問合せ：山梨県障害者福祉協会 〒400-0005 甲府市北新1-2-12 福祉プラザ1階 (担当：坂村)

TEL:055-252-0100 FAX:055-251-3344 Eメールアドレス: sakamura@sanshoukyou.net

そ の 他：当日の入場につきましては、会場及び駐車場スペースの関係から事前申込制とする予定です(関係者を除く)。また、WEBによる当日配信を行います。

今大会では、県立大学 山下広司先生の講演も予定しています。

なお、新型コロナウイルス感染症等の感染状況により開催方法に変更がある場合があります(応募者の方々には変更があった際は直ちに連絡致します。)



第36回県民の日記念行事協賛ふれあいマーケット

県民の日記念事業は、昨年に引き続き新型コロナウイルスの蔓延により、縮小の形で11月19日(日)に1日のみの開催となりました。今年は13団体が出展予定です。

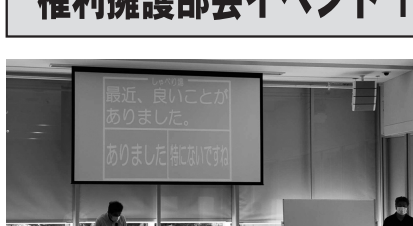
青い鳥成人寮(陶芸品)・茅工房(木工品・農産物)・くぬぎの森(パン・クッキー)・グラントソフトボールを支援する会(うどん・そば模擬店)・こっこん(クラフト作品・木工品・キムチ)・

自閉症協会(遊休品・衣料品)・視覚障がい者福祉協会(マッサージ体験)・

聴覚障害者協会女性部(手芸品・遊休品)・千代田荘(大根)・バーチャル工房(遊休品)・

三富福祉会(和紙製品・陶器)・県立盲学校(マッサージ体験)・わいわいサークル風(やきそば)

権利擁護部会イベント「知ろう 学ぼう 語ろう 私たちのこと」が開催されました



山梨県障害者自立支援協議会 権利擁護部会主催、一般社団法人日本筋ジストロフィー協会 山梨支部共催のイベント「知ろう 学ぼう 語ろう 私たちのこと」が8月29日に山梨県立図書館2階 多目的ホールで開催されました。

このイベントは、改正障害者差別解消法が来年4月から施行され民間事業者に対しても「合理的配慮」の提供が義務となることから、この改正により何が変わるのかわかるのと同時に、自分たちのくらし、思い、希望等語り合う場を作ることを目的に開催されたものです。

イベント当日では、障害者差別解消法について県障害福祉課からの説明、権利擁護部会 田崎部会長から講演「皆さんは自分らしく生きていますか？」の後、「語り場」と題して来場者に「最近、良いことはありましたか」などいくつかの話題を提示し意見交換を行いました。

権利擁護部会では、10月19日(木)に同様のイベントを県南都留合同庁舎4階大会議室で開催する予定です。

障害者スポーツ交流会

障害者が気軽にスポーツにふれる機会をと「ポッチャ競技」をメインに、スポーツ交流会を実施しております。詳しくはホームページをご覧ください。

賛助会員紹介 あたたかいご支援をいただきありがとうございます！

株式会社富士急ハイランド

かとう たかひろ
加藤 隆博

はら みちのり
原 庚徳

(有) 山梨ハウス工業

つかだ やすし
塚田 祥

株式会社山梨ワークス

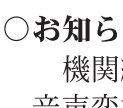
(令和5年9月7日現在 前号掲載の方を除く 敬称略・順不同)

○お知らせ 今号の共生からSPコードに代わり、ユニボイスコードを使用します。

機関紙共生では、視覚障がいのある方のために、音声コードとしてSPコードを使用していましたが、音声変換に特別な機械が必要等のことから、ユニボイスコードの導入の希望がありました。そのため、共生では今号から、ユニボイスコードを導入します。

ユニボイスコードは、無料でソフトをダウンロードすればスマホで音声変換ができます。

なお、ユニボイスコードは、SPコード用の機械でも音声変換できます。



発行所：社会福祉法人
山梨県障害者福祉協会
発行責任者 竹 内 正 直
事務所：〒400-0005 山梨県甲府市北新一丁目2-12
(山梨県福祉プラザ1階)
TEL 055-252-0100(代)
FAX 055-251-3344
E-mail: info@sanshoukyou.net
URL: http://sanshoukyou.net

＜編集委員会＞

委員 田端 康三 山梨県手をつなぐ育成会
原 庚徳 山梨県身体障害者連合福祉会
川崎 博史 山梨県精神障害者家族会連合会
角田 貴弘 山梨県視覚障がい者福祉協会
事務局 坂村 裕輔 山梨県障害者福祉協会
印刷所 亀山 輝喜 有限会社 藤屋紙工